

\*\*\*\*\*  
\*\*\*

## 令和3年度 日臨技近畿支部輸血・細胞治療分野研修会

### 開催案内

\*\*\*\*\*  
\*\*\*

主 催：一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 近畿支部  
実務担当技師会：一般社団法人 奈良県臨床検査技師会

【テーマ】「輸血担当技師のスキルアップによる輸血医療のアップグレードを  
目指して」

【日 時】令和3年10月3日（日）

【会 場】Web開催（オンライン開催）

【定 員】80名

【受講料】日臨技会員;1,000円・非会員;3,000円

【プログラム】

10:00～10:10 オリエンテーション

10:10～10:50 講義1 “輸血のための検査マニュアル”に基づく血液型検査の進め方

講師：近畿大学病院 輸血・細胞治療センター 井手 大輔 技師

10:50～11:30 講義2 “輸血のための検査マニュアル”に基づく不規則抗体検査の進め方

講師：奈良県立医科大学附属病院 輸血部 大前 和人 技師

11:35～12:20 講義3 “赤血球型検査（赤血球系検査）ガイドライン（改訂3版）”改訂  
ポイント

講師：東邦大学医療センター大森病院 輸血部 奥田 誠 技師

（休憩）

“症例検討会” 予期せぬ反応に対する対応力を身につけよう！！

13:30～15:10 グループワーク；Web上でのグループディスカッション【グループ毎の発  
表はありません】

15:20～16:20 グループワーク；症例の解説

16:20～16:30 閉講式

【研修会内容】今回、講演と症例検討の2部形式での企画となります。前半の講演では、日本輸血・細胞治療学会より発行されている“輸血のための検査マニュアル”に基づく血液型・不規則抗体検査の進め方についてと、“赤血球型検査（赤血球系検査）ガイドライン（改訂3版）”の改訂ポイントと題し、改訂の経緯やポイントを講演頂きます。後半では、症例検討会：予期せぬ反応に対する対応力を身につけよう！！と題し、疑似症例をもとに、輸血検査の進め方～輸血用血液製剤の準備～臨床への説明方法など、輸血検査業務の対応力を学べる場としたいと考えています。また、症例検討会は、Web上ですがグループワークを実施する予定です。

【申込み方法】日臨技会員の方は、HPより申し込みしてください。非会員の方は下記事務局宛にE-mail(携帯アドレスは不可)にて、件名に“令和3年度日臨技近畿支部輸血・細胞治療分野研修会WEB参加申し込み”と記載し、施設名、氏名(ふりがな)、日臨技会員番号、輸血検査経験年数、電話番号を送信してください。お申し込み後、1週間以内に事務局より、受付完了の連絡と研修会費の振り込み先・研修会までの流れなどについてのメールをお送りいたします。なお、1週間以内に事務局からの返信がない場合には、電話にてお問い合わせください。

【申し込み期間】

【日臨技近畿支部の会員】受付開始：令和3年9月3日(金)～9月17日(金)予定

【近畿支部以外の会員及び非会員】令和3年9月10日(金)～9月17日(金)予定

**締め切り日前でも定員になり次第受付終了とします。**

\*なお、近畿支部研修会のため、日臨技近畿支部の会員を優先的に受付致しますことをご了承ください。

【研修会事務局】〒634-8522 奈良県橿原市四条町840

奈良県立医科大学附属病院 輸血部 担当者：大前 和人

TEL：0744-22-3051（代表）

E-mail：naringiyuketsu@gmail.com